



給食だより



木花こども園
令和5年1月

あけましておめでとうございます。新年を迎え、子ども達に安全で美味しい給食を提供できるよう新たな気持ちで作っていきます。1月はお正月、七草がゆ、鏡開きなど、食にまつわる行事がたくさんあります。食べ物の言われを学び、一年の幸せを祈りながら、楽しく味わいましょう。

《給食目標》

伝統料理について学ぼう

■七草がゆ（1月7日）■

1月7日は「人日の節句」といい、この日の朝に食べる縁起食が七草がゆです。春の七草を使ってつくります。七草粥には「1年間健康に過ごせますように」という無病息災の願いが込められています。

■鏡開き（1月11日）■

正月に飾った鏡餅を1月11日に下げて、雑煮や汁物、揚げ餅などにして食べる行事です。固くなった餅を細かくするのに「割る」「砕く」などとは言わず、「開く」という縁起のよい表現を使います。刃物で切らず、金槌などでたたいて割るようにします。

※給食では七草がゆに見立てて七種類の具が入った七草雑炊を提供します。7つの具が分かるかな？

※鏡開き1月11日には、ぜんざいを提供します。

《食育目標》

おせち料理のそれぞれの名前とその意味を知ろう

■おせち料理■

～紅白かまぼこ～

かまぼこは「日の出」を象徴するもので、紅はめでたさと慶びを、白は神聖を表しています。

～黒豆～

「まめ」は「まめに働き、まめに暮らせますように」という願いが込められています。

～昆布巻き～

昆布は「喜ぶ」の言葉にかけている縁起物です。

～数の子～

数の子にはしんの卵であることから、「二親(にしん)」から多くの子が産まれますようにという願いが込められています。

～えび～

えびの姿に例えて、長いひげを生やし腰が曲がるまで長生きしますようにと長寿を祈る食べ物です。

～栗きんとん～

漢字で金団と書くことから、黄金色に輝く財宝に例えて、金運を呼ぶ縁起物です。

12月の活動

12月27日 餅つきを行いました
約3年ぶりのお餅つき！！



1！2！3！がんばれー

砂糖しょうゆ、きな粉、海苔、好きな味を選んで食べました
ご協力いただきました役員さん、ありがとうございました。

畑の野菜がたくさん取れました

12月も子ども達が畑のお世話をしてくれたおかげでたくさんの野菜を収穫することが出来ました。寒い日は畑に霜柱が出来る事もありました^^ 踏み踏み、ザクザク！いい音がなりました。白菜からは、あおむしやてんとう虫が出てきて、驚きや発見もありました。



大根、白菜、水菜、ラディッシュ、ほうれん草、チンゲン菜、小松菜、サンチエ
給食に使用できました。